

平成31年度（2019年度）第1回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成31年（2019年）4月22日（月）14時30分～15時45分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
環境共生学研究科長	北原 昭男
株式会社 熊本日新聞社 新聞博物館長	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
欠 席：学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、西嶋学生支援課長、丸山総務課長、平山教務入試課教務班長、佐藤教務入試課入試班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

① 2020年度（平成32年度）入学者選抜の実施方針について

事務局教務入試課から資料1に基づき「学部入試は、一般入試、特別選抜入試、自己推薦型入試の3つの方法で実施する。一般入試については前期日程、後期日程で実施。特別選抜については、推薦入試、社会人入試、帰国子女入試、私費外国人留学生入試を実施し、自己推薦型入試については、環境共生学科居住環境学専攻と総合管理学科で実施する。入学者選抜の日程、実施方法については、昨年度と同様であるが、環境共生学科の自己推薦型入試についても、本年度から予備日を設けている。大学院入試については、選抜区分、募集人員等、前年度から大きな変更はない。入試広報については、学外において進学相談会、高校訪問等を、学内においてはオープンキャンパス等を予定している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 2021年度（平成33年度）入学者選抜の見直しについて

事務局教務入試課から、資料2に基づき「本件については、昨年11月に中間公表を行っているが、その後検討を進め予告公表案を取りまとめたので審議をお願いするもの。予告公表案と一般選抜の実施教科・科目等については、資料のとおりである。また、併せて入試名称の変更等に伴いアドミッションポリシーを一部修正する。今後のスケジュールとしては4月下旬の公表を予定している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 授業料未納に伴う学生の除籍について

事務局総務課から、資料3に基づき「除籍審議対象者は7名となっている。そのうち1名は4月25日に納付するとの連絡が保護者からあっているので25日まで猶予したい。他の6名は、本人と連絡が取れた2名については、本人も除籍を受け入れており、他の4名は連絡が取れない状況であり、除籍もやむを得ないとする。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

（2）報告事項

① 平成31年度一般入試における追加合格者決定について

事務局教務入試課から、資料4-1及び4-2に基づき「欠員が生じたため、3月28日午前8時から環境共生学部居住環境学科の教員により電話連絡で追加合格者決定の手続きを行い、入学定員を確保した。」との報告があった。

② 平成31年度入学者の状況について

事務局教務入試課から、資料5に基づき「今年度の学部入学者数は定員480名に対し入学者は514名となっており、男性の割合は39.5%、県内出身者は73.5%、定員充足率は107%。大学院は定員61名に対し入学者は36名となっており、男性の割合は52.7%、本学出身者は72.2%、定員充足率は59.0%となっている。」との報告があった。

③ 非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料6に基づき「平成31年度の非常勤講師の採用について、先に承認された1名の採用が困難となったため、新たな講師を4月9日付けで採用した。」との報告があった。

④ 平成30年度（平成31年3月卒業者）の就職等決定状況について

事務局学生支援課から、資料7に基づき「就職率は、97.4%であり、前年の

98.3%を0.9ポイント下回っているが高い水準で推移している。各学部別では文学部が98.7%、環境共生学部が98.9%、総合管理学部が96.5%である。」との報告があった。

⑤ 第33回管理栄養士国家試験の結果について

環境共生学部長から資料8に基づき「全国の新卒者の合格率95.5%に対し、本学の新卒者の合格率は97.4%だった。」との報告があった。

4 その他

次回日程 平成31年度（2019年度）第2回 5月20日（月）午後2時30分～
本部棟2階 大会議室

5 閉 会